一般社団法人 栃木県作業療法士会
令和８年度　理事会議事録（第２回）

開催日時：2026 年５月１日（金）19：00 ～20：13
開催場所：宇都宮市茂原一丁目 1021 番地７ （ZOOM 配信）
出席理事：仲田、岩瀬、坂田、野崎、山口、渡邉、伊是名、上岡、熊倉、染谷、信末、須藤（智）、土屋、寺尾、野尻、程塚、堀川、間瀬、和田多
全理事 21 名中、19 名出席　　（全員ウェブ会議システムによる出席）
出席監事：なし　　（全員ウェブ会議システムによる出席）
欠席：有馬、須藤（誠）
陪席：鈴木
順不同、敬称略

議案
会長挨拶
本日の理事会はウェブ会議システム（ZOOM)を利用して行う旨を述べ、双方が画像、音声を確認したところ異常がなく、出席理事数が定款所定数を満たしたので有効に成立した旨を告げた。

Ⅰ.報告事項
【会長】
1）2026 年度第１回協会長・都道府県士会長会議について
　開催日時：６月 20 日（土）午後
　開催形式：オンライン
　オブザーバー参加は各士会５名まで
　→参加を希望する理事は、仲田まで連絡。５月 22 日（金）締切。

2）2026 年度第２回協会長・都道府県士会長会議について
　開催日時：９月５日（土）～６日（日）
　開催形式：ハイブリッド
　士会からオブザーバー１名は現地参加可能（旅費交通費は士会負担）
　オンラインでのオブザーバー参加も数名可能。
　→参加を希望する理事は、仲田まで連絡。期限は７月中。

3）栃木刑務所地域連携事業に係る報告書について
　令和７年度下半期の報告書の提出があった。
　別紙「栃木刑務所地域連携事業に係る作業療法についての報告書」を参照。

【事務局】
4）栃木県脳卒中・心血管疾患対策協議会の委員推薦について
　現委員（横山氏）の任期が６月末満了。新たに委員を推薦する必要がある。
　横山氏より次期推薦への辞退あり。当会現三役からの推薦が望ましいことが理由。
　渡邉副会長を次期委員として推薦することとした。

5）渉外活動に係る費用の申告について
　会計監査での指摘事項を踏まえ、渉外活動に係る費用の個人負担を防ぐため、新年度より「渉外活動報告書兼経費申請書」（別紙参照）を運用する。

養成校式典参列、リハビリテーション議連総会参加、慶弔規程外の関係団体との関係構築等は渉外活動に該当。その他本会代表として代表理事の承認を受けたものについては、旅費交通費規程に基づき総務部より支弁する。費用の過小計上を防ぐため、適切な申請をお願いする。

【総務部】

6）「第 10 回北関東信越ブロック学会」の共催について

北関東信越ブロック 5 県で持ち回りにより開催している学会であるため、本件は共催で対応した。

7）後援・共催案件の今後の運用について

①ブロック学会や栃木県リハビリテーション学術大会等、共催を前提とする案件については「承認前提」とし、理事に異論がないかを確認する形で判断する。

②後援・共催案件の共有範囲については理事のみとし、監事への共有は行わない。（監事は理事の職務執行および計算書類・事業報告等の監査を行う役割であり、審議事項の意思決定権限は有しない。）

8）後援・共催案件の審査フローについて

以下の場合において、理事による諾否判断を行うこととする。

①過去承認歴のない新規案件が入った場合

②事務局が審査フローを要すると判断した場合

9）令和 8 年度 各部所属者名簿の作成・確認について

委嘱状発行に向け、各部所属者名簿の作成および確認を依頼した。

令和 7 年度名簿を基に作成しており、変更がない場合は「更新：済」とし、変更がある場合は修正すること。期限は 5 月 10 日とする。

10）総務部予算の修正について

複合機リース契約を解除し、印刷製本を外注に変更するため、科目金額を修正した。別紙参照。

【会員管理部】

11）会員管理および会費納入状況について（4 月 22 日時点）

・会員数：871 名

・今年度入会者：7 名（新規 5 名、再入会 2 名）

→4 月 30 日に入会者一覧を各理事へ送付。入会承認とする。

・今年度退会者：3 名（勤務先県外異動 2 名、転職 1 名）

・会費納入：令和 8 年度分 11 名（77,000 円）

→現在の会費納入率：1%

12)強制退会者について

令和 7 年度分年会費未納により 40 名を強制退会とする予定。

→総会後、会員資格喪失の通知を送付する。

【財務部】

13）令和 7 年度会計監査について

令和 8 年 4 月 24 日（金）19：00 より実施済。

14）令和 7 年度決算報告について（別紙参照）
収入合計：7,968,891 円　　支出合計：5,734,975 円　　収支差：2,233,916 円
正味財産：15,526,125 円　　経常増減額：2,535,028 円
事業費執行率：67.2%　　管理費執行率：97.1%　　全体執行率：80.9%

15）令和 8 年度 会計担当者報告のお願いについて
現会計担当者の継続・変更についての一次報告を 4 月末日としている。
キャッシュカードの管理、登録情報の抹消・追加等の作業を進めるために必要な情報であるため、必ず期日までに報告すること（検討中の場合にはその旨を連絡する）。
確認が取れた部門より、総会終了後に当該年度の活動費の入金対応を行う。未報告の部門は不正引き出し防止のため、確認が取れるまで入金しない。
→総務部、会員管理部、福利部、福祉用具部、教育部が未返答のため、報告を依頼。
また、総会前の第一クール（4 月～6 月）に活動があり、活動費が必要な部門は財務部まで連絡すること。

【福利部】
16）福利部×研修部コラボ企画について
第 2 回キャリアデザイン研修会＆交流会を開催予定。
詳細は研修部項目参照。
オリエンテーションは仲田会長へ依頼。
交流企画は現在検討中。

17）（株）gene リハノメクーポン発行状況について
今年度は、まだ申し込みなし。

社会局
【事業部】
18）作業療法啓発部門について
今年度の啓発物品について、昨年度同様、オーティくんのクリアファイルおよび「作業療法ってなんですか？」（一般・小中生向け）を日本作業療法士協会に発注する。
上記に加え、栃木県作業療法士会のパンフレットもインターネット印刷会社へ発注し、啓発活動物品に加える予定。

【制度対策部】
19）こども未来支援部門について
「5 歳児健診を中心とした県内の OT 参画状況のアンケート調査」を県内自治体対象に実施する。
フォームを作成し、発送作業を事務局へ依頼した。
茂木町の療育支援事業「ことばの教室」は、作業療法クラスを月 1 回実施していく。初回打ち合わせは 4 月 23 日に実施済み。

広報局
【広報部】
20）会報誌「栃の実」の特集について

3月19日に令和7年度第6回広報部会議を開催し、令和8年度の特集について話し合いを行った。
本年度も「働き方改革」を特集テーマとして継続する。

21）広報誌について
広報誌（一般向け）の編集作業を継続しており、令和8年度上半期中の発行および配布を予定している。

【ウェブサイト管理運営部】
22）ホームページリニューアル制作作業について
ホームページリニューアル制作作業を継続中。

23）SNSについて
ホームページ更新情報、栃木県作業療法士会活動情報などの発信を行っている。
公式LINE：友だち登録378（+7）、有料プラン（5,500円／5,000件）に加入。
公式Instagram：フォロワー125（+4）
公式X：フォロワー8（±0）

24）ホームページアクセス数について
別紙資料を参照。

学術局
【教育部】
25）第1回教育部全体会議について
5月中に開催予定。日程調整を進める。

26）現職者共通研修について
第1回：7月12日
第2回：10月18日
第3回：1月24日
上記日程で開催予定。

27）現職者選択研修について
11月8日に身体障害領域で開催予定。

28）臨床実習指導者講習会について
8月8日、9日に開催予定。

29）MTDLP基礎研修について
7月開催予定。

【研修部】
30）研修会企画運営部門について
5月18日（月）に分野長会議を予定している。

31）第2回キャリアデザイン研修会＆交流会について
日時：令和8年8月30日（日）9：00～12：20
場所：宇都宮シルバーホーム 通所リハビリテーション
形式：ハイブリッド＋オンデマンド配信
対象：新人・若手・中堅・ベテラン
参加費：県士会員無料
内容：3部構成
第1部：仲田和恵氏（上都賀総合病院精神科デイケア）
第2部：飯塚裕介氏（獨協医科大学日光医療センター）、大橋弘嗣氏（岡本台病院）、室井和吉子氏（児童発達支援センターシャローム）、間瀬智亮氏（村井クリニック）
第3部：交流会企画

32）作業療法アップデート研修会について
日時：令和8年10～11月（日）9：00～12：30予定
形式：Zoomオンライン＋オンデマンド配信
内容：検討中

【学会支援部】
33）査読バンクについて
4月24日、第14回・第15回県学会査読者49名へ登録依頼を実施。
ホームページおよびLINEでも協力依頼を掲載し、現在14名が登録済み。

34）学会運営マニュアルについて
過去大会議事録を参考に整理中。

【福祉用具部】
35）令和8年度の活動について
総会以降に会議を開催予定。
自助具コンテストに向けた広報準備を進める。
部員変更1名、欠員1名、計7名体制で運営。
研修会は施設単位の派遣型セミナーを企画し、スプリントセミナーを主軸に対応する。
募集は7月以降に掲載予定。

地域局
【地域共生社会推進部】
36）地域共生とちぎOTサミットについて
日時：令和8年9月12日（土）13：00～17：15
場所：新宇都宮リハビリテーション病院
内容：基調講演、各部報告、鼎談、グループワーク

【地域活動支援部】
37）報告事項について
報告事項なし。

【災害作業療法推進部】
38）研修会参加の計画について
・JIMTEF 災害医療研修アドバンスコース
→部員より１名受講予定（発災時の本部運営可能な人員強化）予算あり
・JIMTEF 災害医療研修スキルアップコース
→部員より１名受講検討（発災時の本部運営可能な人員強化）予算なし
・JIMTEF 災害医療研修ベーシックコース
2026 年 10 月１日(木)9:00～10 月 31 日(土)23:00　　オンライン開催
→会員から１名募集開始（部員として勧誘し、部門人員強化を図る）予算あり

特設委員会
【第 16 回栃木県作業療法学会実行委員会】
39）第 16 回学会について
共有事項：2027/1/31、自治医科大学地域医療情報研修センターにて開催。テーマ「共創」、学会長須藤誠、特別講演は元廣惇氏に依頼。
プログラム内容：学会長講演、特別講演、シンポジウム、認定 OT セッション、ビギナーズ演題、一般演題（Oral、Poster）、優秀演題賞あり。キッズスペースあり。企業展示あり。
講師依頼方針：栃木県内勤務、OT 協会・県士会加入会員。
SNS：X（旧 Twitter）を開設。広報は県士会のお知らせ欄、LINE、インスタグラムを活用。
実行委員：12 名
後援依頼（予定）：栃木県理学療法士会、栃木県言語聴覚士会、栃木県リハビリテーション専門職協会、株式会社下野新聞社、宇都宮市、ＮＨＫ宇都宮放送局、下野市、株式会社とちぎテレビ、一般社団法人栃木県医師会、株式会社エフエム栃木、公益社団法人栃木県看護協会、ＮＰＯ法人とちぎケアマネジャー協会（順不同）

【学術活動支援委員会】
40）学会発表支援について
・学会実行委員会と連携し、学会発表へ向けての研修会を企画中。

【学生会員検討委員会】
41）学生会員募集リーフレットについて
８割は完成済み。入会フォームと規程に紐付く QR コードを添付して完了となる。
７月１日に士会 HP に掲載し、募集開始のアナウンスを行う。

【第 26 回とちぎリハビリテーション実行委員会】
42）広報について
6/13(土)開催「働く力を取り戻す～医療と企業をつなぐ支援～」に向けた広報
→士会 HP・SNS の他、関連職能団体、下野新聞などに広報を進めている。周知協力をお願いしたい。

Ⅱ.決議事項
1）審議概要書①「2025 年度事業報告および収支決算」について（仲田）
回答者数：21 名　　賛成：21 件　　意見：なし

→原案通り承認

2）審議概要書②「栃木県作業療法士会定款施行規則の一部改訂について」（仲田）
回答者数：20 名　　賛成：20 件　　意見：なし
→原案通り承認

Ⅲ.審議事項

1）2026 年度定時総会議案書内容確認について（仲田）
→理事会にて全体の確認作業を行った。
訂正箇所については 5/3（日）までに総務部へ連絡とする。GW 後、印刷作業に入る。

2）学生会員規程について（坂田）
8 割は完成済み。入会フォームの様式を追加し完了となる。総会日の 6 月 27 日付施行としたい。
→異議なし。理事会承認とする。

Ⅳ.その他

1）栃木県リハビリテーション専門職協会令和 8 年度定時社員総会について
開催日時：4 月 29 日（水）18：00～20：00
開催形式：オンライン
出席者：仲田、野崎、渡邉

2）リハビリテーションを考える議員連盟第 13 回総会について
開催日時：4 月 22 日（水）11：30～13：30
会場：憲政記念館
出席者：野崎

以上